

聞かせてください。みんなの声！

公募！

南丹市社会教育委員

南丹市教育委員会では、広く市民の皆様の声を社会教育の振興に反映させるため、社会教育委員の公募を実施します。

社会教育委員とは？

社会教育の振興や地域社会全体で、子どもを育てる環境づくり等の実現を目指し、地域の実情に応じた社会教育行政を行うため、社会教育委員を嘱託し、ご意見をいただいているいます。



南丹市教育委員会

南丹市社会教育委員の公募について

南丹市社会教育の振興について、広く市民の意見を反映させるため、下記のとおり南丹市社会教育委員の公募を実施します。

記

1 委員の概要

(1) 募集人数

1名(公募以外の委員も含めた委員定数は12名)

(2) 任期

令和8年4月1日から令和10年3月31日までの2年間

(3) 会議の開催回数

年2回～3回程度(平日昼間に開催。1回の会議時間は、2時間程度。)

(4) 協議事項

- ア 社会教育の振興にかかる提案
- イ 社会教育推進体制への提案等
- ウ 地域社会全体で子どもを育てる環境づくりの推進に係る提案等

(5) 報酬等

社会教育委員会議や、関連会議・各種研修に出席された時には、規定の報酬額をお支払いします。

2 応募要領

(1) 応募できる方

応募者の資格は、次の項目すべてに該当する方とします。

- ア 南丹市内に居住されている令和8年4月1日現在、満20歳以上の方
- イ 社会教育についての関心がある方
- ウ 国及び地方公共団体の議員及び公務員でない方

(2) 応募方法

次の書類を持参、郵送、メールのいずれかにより提出していただきます。
(応募書類の返却はいたしません。メール提出の場合は、件名に「南丹市社会教育委員応募申込」と記載してください。)

ア 南丹市社会教育委員応募申込書（別紙様式）

イ 小論文（800字程度、様式自由、ワード等によるデータ入力可）

テーマ（どちらか1つを選択）

①もしも自分が、南丹市の社会教育施設の館長になったら
やってみたいこと

（対象施設は「図書館（各図書室含む）」「文化博物館」「日吉町郷土資料館」「園部文化会館」「八木市民センター」「日吉生涯学習センター」「美山文化ホール」のいずれか一つ）

②私が考える、社会教育と南丹市のまちづくり

ウ その他必要と思われる書類など（任意）

■応募申込書は、次の場所に設置しています。

社会教育課（市役所中央庁舎1号庁舎2階）、園部文化会館、八木市民センター、日吉生涯学習センター、社会教育課美山担当（市役所美山支所内）、文化博物館、日吉町郷土資料館、中央図書館、八木図書室、日吉図書室、美山図書室

また、南丹市ホームページからダウンロードもできます
（「市トップページ」→「市政」→「審議会・委員会」
→「委員募集」）→のQRコードからもアクセスできます



(3) 応募期間

令和8年1月6日（火）から2月20日（金）まで

（下記の応募先に持参又は郵送してください。郵送の場合、当日消印有効）

(4) 選考方法

提出された書類に基づき、選考委員会で審査を行います。

(5) 選考結果の通知

応募された方全員に郵送によりお知らせします。

(6) 応募先（問合わせ先）

〒622-8651 南丹市園部町小桜町47番地 南丹市教育委員会社会教育課
電話：0771-68-0057 メール：be-syakai@city.nantan.lg.jp